

令和8年10月1日

報道関係者各位

山県市

ふるさとの技術を語り継ぐ さくらお探検隊「桜尾の粗朶を守りたい！」

11月6日（金） 8時30分～ 桜尾小学校

山県市立桜尾小学校（校長 森川 勝介 以下 当校）は、総合的な学習の時間「さくらお探検隊」において講師を招き、粗朶^{そだ}の製作を体験する授業を実施します。

当校は、総合的な学習の時間を「さくらお探検隊」と名付け、郷土の自然、文化、歴史など児童が関心をもったことについて、チームごとに学びを深めています。

そのひとつである「ふるさとチーム」は、昨年度から粗朶の学習を始めました。粗朶とは、細い木を集めて束状にした資材で、土木工事や建築において重要な役割を果たしてきました。以前は全国各地で生産されていた粗朶も、今では全国で2カ所（新潟県と岐阜県山県市）となっています。児童は、桜尾でも生産されている粗朶を守るべく、自分たちにできることはないかと追究しています。

これまでに、児童は粗朶の生産に携わっている土田 繁寿 氏から講話を聞きました。今回は、土田氏とともに粗朶の製作に取りかかり、その技術を体感します。また、今回製作した粗朶は、実際の工事現場に提供することも想定しています。

場 所	山県市椎倉 椎倉東山公園付近
日 時	11月6日（金） 8時30分～10時
主な参加者	・講師 土田 繁寿 氏 ・「ふるさとチーム」3～6年生 10人 ・引率 2人
活動内容	8時30分 学校出発 8時40分～10時 現地到着・製作開始
ねらい	・粗朶の優れている点を学び、生活・自然の双方を守る技術があることを知る。 ・粗朶の生産を続ける背景や思いを知り、粗朶を広めるために自分にできることはないか考える態度を育てる。

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ】

山県市立桜尾小学校 教頭 二村

Tel : 0581-27-2101 Fax : 0581-27-3144

Mail : sakuraosyo@yamagata-gifu.ed.jp